



HIGASHICHICHIBUMURA

社会福祉協議会だより

第 10 号
令和 5 年 1 月 1 日発行

東秩父村社会福祉協議会
御堂 369 Tel 82-1238



あけましておめでとうございます

東秩父村社会福祉協議会長 足立理助

新年おめでとうございます。令和五年の新春を迎え、本年が皆様にとって、穏やかで落ち着いた年となりますようお祈り申し上げます。

さて、昨年は、ロシアのウクライナ侵攻が始まり未だ収束の時期が見通せない状況です。この21世紀においてこうした武力攻撃が起こったことに、心が痛む毎日でした。

また、国内においては、依然収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症による、生活の息苦しさ、旧統一教会の献金問題も大きく報じられ、国会に於いて、対策法案が可決されましたが、被害者の救済へどのように繋がるのか、早期の対応が求められます。さらに、保育園や幼稚園において送迎車両の中や幼い園児が取り残され、命を落とす

という痛ましい事故が複数発生してしまいました。また、現在の物価高は、私たちの毎日の生活に大きな影響をもたらしています。

村内においては、新型コロナウイルス感染症の影響で、いまだに事業の自粛が行われ、社協におきまして、敬老会の中止やデイサービスを半日にするなどの対応を取らざるを得ませんでした。

そうした中であつて、サッカーワールドカップにおける日本代表の活躍は、私たちに大きな感動と、これまでとは違う、日本のサッカーが世界に通用することを示した大会となり、今後に大きな期待を持たせてくれたことは、年末に起きたうれしい出来事でした。

令和五年は、コロナ禍以前の生活に一日も早く戻り、穏やかな生活を取り戻せるよう期待したいと思えます。

このような状況の中、社会福祉協議会として、今後とも皆様の日常生活の支えとなるべく、各計画に基づく事業を一つひとつ行いながら、職員一同努力してまいりますので、ご指導ご協力をお願い致します。

おじいちゃん・おばあちゃん

新年の団らんで皆さんのこれからのことも話し合ってみましょう

お正月は、家族が集まりこたつを囲んで楽しい時間をお過ごしになることと思います。そんな時、息子さん・娘さん・お孫さんとこれからの皆さんの生活について話しておくことも大切なことです。今まで出来ていたことが、次第にできなくなる。そんな時は誰にでも来ます。出来ていたことができなくなった時に、これからの生活をどこで送るのか。今お住いの家で過ごしたいのか、施設を利用することを考えるのか、誰がその調整をするのか。その時になってからでは、急な話になり、スムーズな介護サービス利用に繋がらない事があります。老いてゆくことを話すのは、いやなことかもしれませんが、とても大切なことです。ご相談は、社協でも介護支援専門員が中心となってお手伝いします。何か、疑問があれば、ご相談ください。

もう一つ、特殊詐欺への対応は、必ず話し合ってください。相手を信じて、相手からの連絡でお金を用意する前に、本人に確認しましょう。電話の向こうは、詐欺師かもしれません。家族の合言葉を用意するのも良いことです。さらに、村や県や国から還付金がある場合、ATMの操作を求めることは、絶対にありません。還付金は、ご本人の口座に振り込まれます。こんな話をご家族でしておくのも正月ならではかもしれません。

社協事業紹介

災害への備え

- 東秩父村地域防災計画に基づく所掌事務
 - ・災害時におけるボランティア受け入れに関すること
 - ・生活福祉資金貸付に伴う窓口事務
 - ・救援物資の配布に関すること 等

埼玉県共同募金会東秩父村支会事務局

埼玉県共同募金会東秩父村支会の事務局として、次の通り募金活動を行います。

- 赤い羽根共同募金
- 地域歳末たすけあい募金

※どちらの募金も、行政区長さんのご協力で、区内の皆さんに募金のご協力をいただいています。

日本赤十字社埼玉県支部東秩父村分区事務局

日本赤十字社埼玉県支部東秩父村分区の事務局として、次の活動を行います。

- 日本赤十字社の会員募集及び会費の徴収
- 災害義援金、救援金の受付
- 災害発生に備えた救援物資の配備
- 災害発生時における救援物資の配分

社会福祉協議会新年仕事始めは、令和5年1月4日（水）から 開所時間は、通常通り

午前8時30分から午後5時15分までです。

シルバー人材センター1月の入会説明会

期日 令和5年1月12日（木）午前10時より

会場 コミュニティセンター

※冬に、来年度の春から何をするか考えてみるのもいかがでしょうか。

たより雑感
新年おめでとうござ
います。
令和五年はうさぎ年
です。うさぎは、大人し
い動物ですが、動く時に
は、後ろ足を使って大き
く跳びます。そんなこと
から、うさぎ年は大きな
飛躍の年と言われている
ようです。
新型コロナウイルス
感染症の拡大について
は、国からの移動制限は
かからなくなりました
が、まだまだ、大勢で集
まったり、開放的にふる
まうことには抵抗があ
るかと思っています。
そうした中ですが、今
年は、感染対策をしっか
り行ったうえで、何かに
チャレンジしたり、これ
まで培ったことをもと
に本格的に取り組むの
もいいかもしれません。
新春を迎え、閉塞的な
時期を脱却して、うさぎ
にあやかって飛躍でき
る年になると良いです
ね。
本年もよろしくお願
い致します。